

12月定例会 議案審査

急速充電設備の整備促進を目的とした火災予防条例の改正



問 条例改正の背景は。

答 環境性能に優れた電気自動車等の普及や急速充電設備のインフラ整備の促進を図ることを目的として、急速充電設備の上限を50kWから200kWまで緩和するとともに、安全基準を満たせるような規定を設けるものである。

NTT西日本から無線中継局4局の局舎や鉄塔などの取得

問 取得する理由は。

答 NTT西日本では伝送方式の移行により当該施設は不要となったが、この施設には市の防災行政無線や消防無線、FM放送を送信するためのシステムが入っている。新たに中継局を建てようとする、3億円以上の費用がかかることと、電波の届き具合を調べる伝搬調査の実施など、運用開始までに非常に時間がかかることから、現在のシステムを取得し、維持管理・継続していくこととした。



荘川町ダナ中継局

個人所得課税の見直しに伴う国民健康保険条例の改正



問 軽減措置対象となる世帯数や条例改正による影響は。

答 対象となる世帯数は約6,100世帯。個人所得課税の見直しに伴い軽減を受ける方に影響を及ぼさないようにするための措置であり、軽減判定や保険料に影響を与えることはない。

新宮小学校及び丹生川中学校でのペレットストーブ63台の購入

問 再生可能エネルギーの普及の観点から今後のペレットストーブの導入や自然エネルギー活用に対する考え方は。

答 総合計画においても木質バイオマスの利用促進などにより、自然エネルギーの活用の推進と低炭素社会の形成を図ることを明記しており、環境配慮型公共施設整備指針においても自然エネルギーを利用していくこととしている。今後もそうした考えに沿って導入を進めていく。



導入済みのペレットストーブ